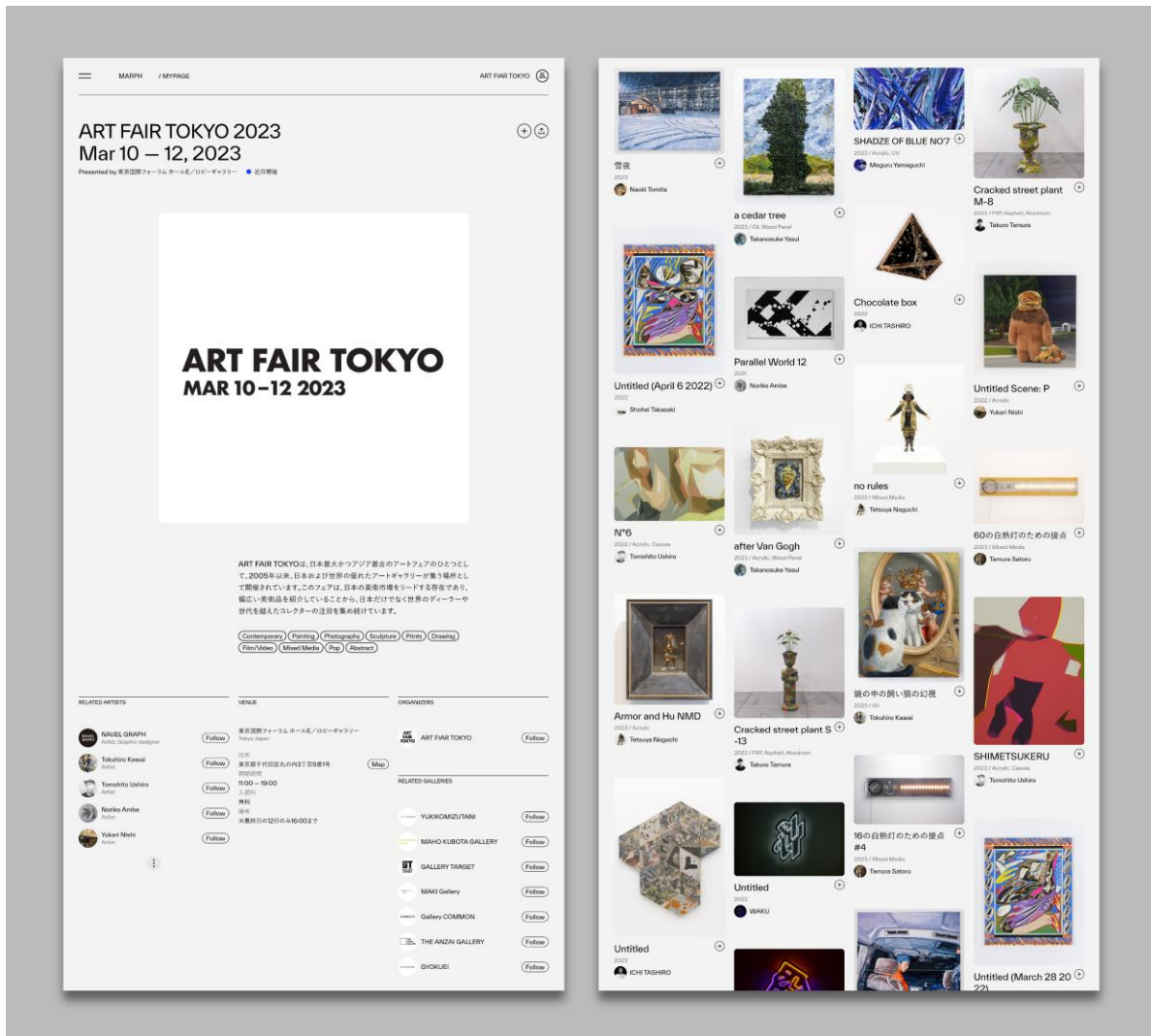


# アート特化型 PR プラットフォーム「MARPH」、アートフェア機能を追加。 フェアに参加するギャラリーやアーティストの一覧表示が可能に

- 第一弾は、3月開催の日本最大のアートフェア「アートフェア東京 2023」 -

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社 PR TIMES（東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証プライム：3922）は、運営するアート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」（読み：マープ）のβ版において、複数のギャラリーが参加するアートフェアやビエンナーレなどの芸術祭に対応するアップデートを実施いたしました。開催されるフェアや芸術祭などのイベントと連動したページを通して、イベントに参加するアーティストやギャラリーの作品情報を一覧表示することが可能になります。



ART FAIR TOKYO 2023 特設ページ on MARPH

©Naoki Tomita, ©Takanosuke Yasui, ©2023 Meguru Yamaguchi, ©2023 GOLD WOOD ART WORKS, ©Takuro Tamura, ©Shohei Takasaki Courtesy of Gallery COMMON, ©Noriko Ambe, ©Ichi Tashiro Courtesy of Gallery COMMON, ©Yukari Nishi Courtesy of Gallery COMMON, ©Tomohito Ushiro, ©Tetsuya Noguchi, ©Satoru Tamura, ©Tokuhito Kawai, ©Waku Courtesy of Gallery COMMON

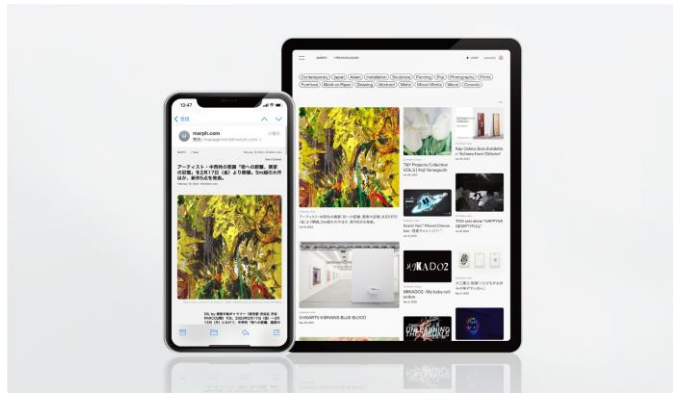
**MARPH (β版) アートフェアページ (アートフェア東京 2023) :**

<https://marph.com/artfairs/E-f8e5c3ee-b404-4a2d-b65b-e4aee2ea9742-64018036692717.65519795>

本機能の第一弾として、3月10日(金)から3月12日(日)までの3日間開催される、国内最大のアートフェア「アートフェア東京 2023」のページが開設されました。MARPHに参加するMAKI Gallery、MAHO KUBOTA GALLERY、Gallery COMMON、YUKIKOMIZUTANI、GYOKUEI、GALLERY TARGETなどのギャラリーから展示される約50点の作品を一覧で閲覧することが可能になります。

現代アートをもっと身近に。「MARPH」の特徴的な機能 - 鑑賞者向け -

「MARPH」は2022年6月のβ版ローンチ以降、アーティストやギャラリーから発信されるアート作品やプレスリリース等の一次情報を誰もが閲覧し楽しむことができるPRプラットフォームとして、コンセプトに賛同いただいた国内の約80名のアーティスト、約20のギャラリーからフィードバックを頂きながら運営してまいりました。



MARPH

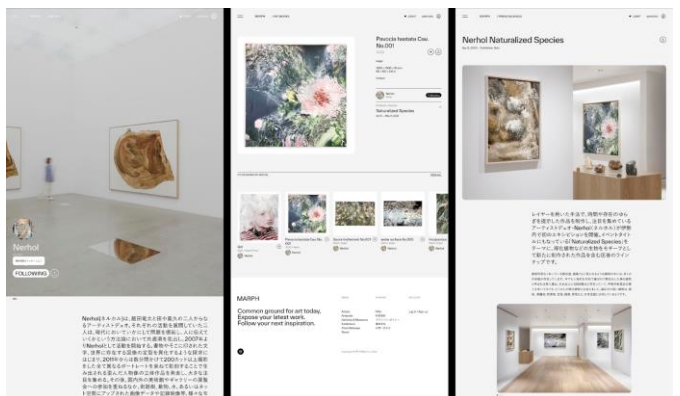
©2023 Rei Nakanishi, ©2023 GOLD WOOD ART WORKS, ©Shohei Takasaki Courtesy of Gallery COMMON, ©Koji Yamaguchi, ©KAZ OHSHIRO, ©Koichi Yairi, ©TIDE Courtesy of HENKYO, ©Waku Courtesy of Gallery COMMON

MARPHでは、アートに特化した独自のプレスリリーステンプレートを開発し、SNSのような気軽さで作品や個展などの情報入力を実現するユーザーインターフェースを兼ね備えることで、プレスリリースを書いたことのない方でも、効果的なプレスリリースを作成・配信することが可能になりました。



プレスリリースページ (左) / プレスリリース編集ページ (右)  
©Koji Yamaguchi

また同時に、プレスリリース、アーティストや作品情報、ギャラリーや展覧会情報はWEBページとしてアーカイブされていきます。一般ユーザーはお気に入りのアーティストやギャラリーの情報をフォローし、お知らせを受け取ったり好きなアートワークをリスタイングすることが可能です。



アーティストページ (左) / ワークスペース (中) / エキシビジョンページ (右)  
©Nerhol

2023年中には海外アーティストや海外ギャラリーの参画を視野に入れたバイリンガル機能を追加し、今後はグローバルプラットフォームとしてもサービスを展開してまいります。

## サービスについて

MARPH (β版) : <https://marph.com>

「MARPH」はβ版として、コンセプトに賛同いただいた多様なギャラリー及びアーティストに無料で一定期間ご利用いただきます。使い勝手や追加すべき機能などのフィードバックを頂き、それらを反映してから正式オープンさせる計画です。

世のコンテンツが次々とビジュアライズ化する中、アートというビジュアルコンテンツを題材に、そうした時代に適応したプレスリリースの新しい様式への挑戦であり、2023年度内を目標に世界へ日本のアートシーンを届けるグローバル展開を目指しています。

サービス名「MARPH」は、Marble + Phenomenon を組み合わせた造語です。大理石のような独特の模様が混じり合い、化学変化を起こしながら、非凡な才能と出会えることを象徴しています。

MARPH

## 株式会社 PR TIMES について

PR TIMES (読み: ピーアールタイムズ) は、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げ、企業とメディア、そして生活者をニュースでつなぐインターネットサービス「PR TIMES」を2007年4月より運営しています。報道機関向けの発表資料(プレスリリース)をメディア記者向けに配信するとともに、「PR TIMES」およびパートナーメディアに掲載し、生活者にも閲覧・シェアされています。利用企業数は2022年11月に7万6000社を突破、国内上場企業52%超に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者2万4000人超、サイトアクセス数は月間6600万PVを突破、配信プレスリリース件数は累計100万件を超えています。全国紙WEBサイト等含むパートナーメディア220媒体以上にコンテンツを掲載しています。クライアントとメディアのパートナーとして広報PR支援を行うPRパートナー事業や、ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」の運営、動画PRサービス「PR TIMES TV」「PR TIMES LIVE」の提供、タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」やカスタマーサポートツール「Tayori」の運営も行っています。



## 【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション: 行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名: 株式会社 PR TIMES (東証プライム 証券コード: 3922)

所在地: 東京都港区赤坂1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立: 2005年12月

代表取締役: 山口 拓己

事業内容: - プレスリリース配信サービス「PR TIMES」(<https://prtimes.jp/>)の運営

- ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」(<https://prtimes.jp/story/>)の運営

- 広報・PRの効果測定サービス「Web クリップング」(<https://webclipping.jp/>)の運営

- クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR支援の実施

- 動画PRサービス「PR TIMES TV」「PR TIMES LIVE」(<https://prtimes.jp/tv/>)の運営

- アート特化型オンラインPRプラットフォーム「MARPH」(<https://marph.com/>)の運営

- カスタマーサポートツール「Tayori」(<https://tayori.com/>)の運営

- タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」(<https://www.jooto.com/>)の運営

- 広報PRのナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」(<https://prtimes.jp/magazine/>)の運営

- Web ニュースメディア運営、等

URL: <https://prtimes.co.jp/>

PR TIMES